

防災道の駅「うきは」より被災地へ派遣していたコンテナ型トイレを ポケットパーク海岸^{さじき}棧敷のと七見^{しちみ}へ移設しました。 ～ 令和6年能登半島地震への貢献 ～

令和6年1月1日発生した能登半島地震の被災地支援のため、九州地方整備局より、防災道の駅「うきは」(福岡県うきは市)に設置している防災用コンテナ型トイレを道の駅「あなみず」(石川県穴水町)に派遣していましたが、道の駅「あなみず」のトイレ復旧に伴い、2月20日よりポケットパーク海岸^{さじき}棧敷のと七見^{しちみ}(石川県能登町)に移設しました。

1. 設置場所等

設置場所: ポケットパーク海岸^{さじき}棧敷のと七見(石川県能登町)

〈移設の行程〉

- 道の駅「あなみず」に設置(1月12日～2月20日まで)
※道の駅「あなみず」のトイレが復旧したため
- ポケットパーク海岸^{さじき}棧敷のと七見^{しちみ}に設置(2月20日より)

2. 防災用コンテナ型トイレの概要

- 本トイレは、平常時は道の駅「うきは」で活用し、災害時には被災地に運搬して活用が可能な防災対応型です。
- 浄化処理システムにより、運用時に給水を行えば、水洗用の水は不要。また、太陽光発電・バッテリー等の電源機能も有しており、完全自己処理型トイレとして、使用することが可能です。

〈問い合わせ先〉

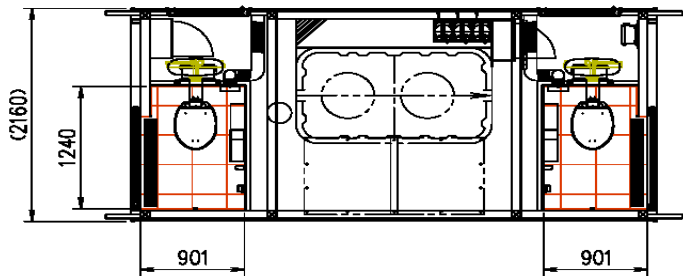
九州地方整備局 道路部 交通対策課 課長 鵜林(内線 4511)
課長補佐 伊東(内線 4512)
代表 092-471-6331 直通 092-476-3534

■防災用コンテナ型トイレの特徴

- 災害時に移動して使えるコンテナ型の水洗トイレ
(平常時は、道の駅「うきは」に設置)
- 太陽光発電装置を搭載し、商用電源への接続が不要
- 浄化システムを搭載し、上水道・下水道への接続、汲み取りが不要

○停電、断水中でも使用可能

道の駅「うきは」(福岡県うきは市)
防災用コンテナ型トイレ



コンテナ外寸：
横幅 5,000mm
奥行 2,150mm
高さ 2,250mm

■移設場所：ポケットパーク海岸棧敷のと七見 (石川県能登町)

- 現地の被災・復旧状況や、被災地ニーズをもとに、移設先を選定。



設置状況



ポケットパーク海岸棧敷のと七見 利用開始



ポケットパーク海岸棧敷のと七見 設置状況(据付け)



ポケットパーク海岸棧敷のと七見 設置状況(給水)



道の駅「あなみず」利用状況
(1/12~2/20まで設置されました)

都道府県の地域防災計画等で、**広域的な防災拠点に位置づけられている道の駅**について、「**防災道の駅**」として選定し、防災拠点としての役割を果たすための**重点的な支援を実施**

主な役割

重点的な支援 (最大5年)



広域的な防災拠点機能を持つ道の駅

「防災道の駅」のターゲット

ハード面

・防災機能の整備・強化を
交付金で重点支援

ソフト面

・BCPの策定や防災訓練
について国のノウハウを
活用した支援

地域の防災拠点機能を持つ道の駅

その他の道の駅

**大規模災害時等の
広域的な防災拠点**



- ・自衛隊、警察、テックフォース等の救援活動の拠点
- ・緊急物資等の基地機能
- ・復旧、復興活動の拠点等

地域の一時避難所



全体1,209駅
(令和5.8.4時点)

